

全国中心市街地活性化 まちづくり連絡会議

第7回 総会 in 長岡

平成 25 年 5 月 23 日、「全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議の第 7 回総会」が新潟県長岡市のアオーレ長岡にて開催されました。

現在会員数は、57 団体で、当日は 23 社の出席（議決権行使書は 31 団体）により総会が開催されました。

挨拶

はじめに、日野会長(株)まちづくり松山)から、「政権が交代し、三本の矢という方針を打ち出しておりますが、我々の中心市街地あるいは地方都市は弓の役割をするのではないかと考えております。どんなにいい矢でも弓に力が無ければきちんと飛びません。我々ひとりひとり、それぞれの街が力を蓄えることが矢を上手く飛ばすことにつながっていくと思います。まちづくり会社が一步前になければ、その矢を射るという作業までは届かないと思います。ここにいらっ



しゃる皆様のご意見を結集して、その役割を果たすまちづくり会社になるべきではないかと思っております。全国の情報交換がこの連絡会議でできればと思っております。」とのご挨拶を頂きました。

続いて、来賓として国土交通省都市局まちづくり推進課官民連携推進室佐藤室長より、「昨年秋ごろから内閣官房や経済産業省で中心市街地活性化施策の見直しを進めておりますが、国土交通省は中心市街地だけを見るのではなく、街全体を見て地域の再構築、都市のリノベーションについて勉強を始めたところです。街づくり



を進めて行くなかではハードだけでなくソフトも重要で、人材育成が話題になっております。今回、米百俵の地で勉強会が開催されるのは誠に喜ばしいことであり、本連絡会議を情報交換の場として活用し、知識を蓄えていただければ本当にありがたいと思います。ここで得た情報をそれぞれの街に持ち帰り、まずやってみて、周りの人に伝え、それぞれの街で信頼出来る人が実り多くなりますよう、この会が発展するとありがたいと思います。」とのご挨拶を頂きました。

議事

まず、平成 24 年度事業報告及び決算について事務局及び監事より説明があり、賛成多数で承認されま

した。次に、東日本大震災に伴う年会費減免の件について事務局より説明があり、賛成多数で承認されました。その後、平成 25 年度事業計画及び収支予算、並びに規約改正の件について事務局及び副会長より説明があり、賛成多数で承認されました。最後に、平成 25 年度役員選出の件について、24 年度に引き続き以下の会員会社をお願いすることについて、賛成多数で承認されました。

会 長：	株式会社まちづくり松山
副会長：	株式会社黒壁
監 事：	一般財団法人柏市まちづくり公社
監 事：	株式会社飯田まちづくりカンパニー



以上で第 7 回総会が終了しました。続いて、第 12 回勉強会が同会場で開催されました。その模様は、別紙にてご報告いたします。

全国中心市街地活性化まちづくり連絡会議
会 長 榎 ま ち づ くり 松 山
作成 / 平成 25 年 5 月